

令和5年1月12日

1月環境美化活動報告

鯉城・堀川と生活を考える会

1月12日（木）、寒さが緩み暖かな日に恵まれた朝を迎え、例年の如く納屋橋シャムズガーデンに全員集合、本年最初の活動につき初顔あわせの人達との新年の挨拶が終わり開始です。

新型コロナ禍が終息していない中でも28人の参加者がありました。

定刻より阪野代表の年頭の挨拶と今後の活動に就いて等の話の後、宇津理事より各班の清掃区域の説明がありました。当会の清掃区域は納屋橋を起点に伏見交差点を往復、笹島交差点を往復、景雲橋までの左岸往復・右岸往復、岩井橋までの左岸往復・右岸往復の6エリアです。

当方の区域は岩井橋までの左岸往復でしたが、相変わらずタバコの吸い殻、空き缶、ペットボトルが捨てられており、そんななかでも特に福島正則像がある親水広場には生活用品等のごみまである始末でした。

11時過ぎには各班がシャムズガーデン東の指定置き場へ帰着し、可燃と不燃ごみに分別した結果、可燃ごみが4袋、不燃ごみが2袋（450袋）でした。

昨年同月の回収量との比較では可燃ごみが1袋少なく、不燃ごみは同数でした。

参加された皆さん、お疲れ様でした。

文責：広報 原

